

## 「安心のまちづくり」のために 第2回

# 高齢者の暮らしを考える②

となりのおばあちゃん、1人暮らしでたいへんそうね。でも、お付き合いもあんまりないし…。あなたのまわりでそういう人が暮らしていませんか。先月からシリーズでお伝えしている「安心のまちづくり」のために。今回は、「求められる地域住民の参加」をテーマに地域包括ケア推進会議の長友薫輝会長に話を聞きました。

### インタビュー●「求められる地域住民の参加」

●在宅で介護が必要な方のために地域住民はどうしたらいいですか？

地域の方々にはまず簡単なことから始めてほしいと思います。ゴミ出しに行くことや切れた電球を交換することなど、生活する上で必要だとすべてに介護保険などの制度が使えるわけではありません。これは高齢者だけではなく障がい者も同じです。しかし私達にとって当たり前にしていることが、高齢者や障がい者

にとつては必ずしも簡単にできるわけではなく、大きな負担となつていくことがあります。

介護保険のサービスが使えなければ、自分ではできない簡単なことも業者に頼んで何千円もの料金を払わないといけません。高齢者の中には、支払うことができないからとゴミを溜め込んだり、薄暗い部屋で我慢している方も少なくありません。



●隣近所や自治会等のヨコの繋がりが少なくなってきたことが、一つの原因ですね。

一昔前は、お隣さんから醤油を借りたり、近所の子どもにおやつをあげたりしたり、なんていうことがよ

### お知らせ掲示板

「妊娠したから解雇」は違法です。  
雇用均等室にご相談ください！

妊娠・出産・産休の取得等を理由に解雇すること、退職を強要すること、契約を更新しないことなどは、男女雇用機会均等法等で禁止されています。  
妊娠等を理由に不利益扱いを受けたり、困ったことがあったら、三重労働局雇用均等室へ相談してください。(匿名可・相談無料)

問 三重労働局雇用均等室  
☎ 059・226・2318

伊勢湾フェリーに乗って  
伊良湖水道の見学と渥美半島の自然観察

とき 8月20日(木) 午前9時～午後5時40分

ところ 伊勢湾フェリー・鳥羽ターミナル(鳥羽市)・伊良湖岬・渥美半島

対象 小学5・6年生、中学生

定員 100人

参加費 1000円(昼食、飲料水、保険付)

申込方法 0599・25・8128

✉ umiwaitsuruka@yahoo.co.jp

申込締切 8月16日(日)

問 NPO法人 故郷の海を愛する会

☎ 0599・25・8045

音訳奉仕者養成講習会

とき 9月14日(月)・15日(火)・18日(金)・25日(金)・29日(火)の5日間

午前10時～午後3時

ところ 三重県視覚障害者支援センター(津市桜橋)

対象 全日程に参加でき、ボランティアとして活動の気持ちがある方

参加費 864円(教材費)

申込締切 8月21日(金)

問 三重県視覚障害者支援センター

☎ 059・213・7300

くあって、隣近所との行き来が毎日の光景でした。

しかし最近、治安の悪化や防犯意識の向上で、人との繋がりや面倒と感じる人が多くなり、社会が閉鎖的になってきています。簡単に隣所に頼ることができなくなったために、今では高齢者だけでなく、様々なサービスを必要とする人が増えています。面倒くさいと感じている人付き合いが本当は大切なんです。ちょっとした気配りや近所同士の助け合いが介護を必要とされている方の手助けとなります。

●しかし、いきなりそれを始めるのもなかなか難しいですね。

隣近所での対応が難しければ、まずは地域全体で仕組みを生み出すことも考えてほしいと思います。

例えば、私は学生時代に障がい者の方を支援するため、30分350円の地域通貨を作り発行していました。買物の付添や家族が留守にしている間のお世話などに使用することができると地域通貨です。

しかし、このようにサービスとし

て考えることは注意が必要です。ボランティアの導入なども検討されていますが、匿名性が強くなることで自宅へ出入りされてなにかを盗まれたとか、知らない人が自宅にいて気持ちが悪いくらいという疑惑や不信感をもたれることもありました。

●サービスにしてしまうことの問題点ですね。では、どうしたら一番良いのですか？

「となりの人がどんな人かわからない…」なんていうことをたまに耳にします。すぐにできることではありませんが、一昔前がそうであったように、日頃から顔を合わせることで次第に気軽に頼りあうことができる関係性が作られていきます。私は、『新しいお互いさまづくり』と呼んでいるのですが、このように近所で助け合える関係を築くことが一番の解決策だと考えます。そこから生まれた信頼関係に勝るものはありません。自分がゴミを出すときに一声かけるだけで、この人の負担が減るんだという意識を持つことで、助け合いが生まれ、地域住民の生活が保た

れていきます。そういった負担がなくなっていけば、そもそも介護の需要も少なくなるのかもしれない。

(取材協力／(株)生活サポート)

### 「地域包括ケア推進会議」とは

高齢者の方が、切れ目なく介護や医療のサービスを受け、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けていくための仕組みである「地域包括ケアシステム」を構築し、在宅医療・介護の推進を目指して、いまの課題を整理し政策提言につなげていく組織です。



長友 薫輝  
(松阪市地域包括ケア推進会議 会長)  
三重短期大学教授。  
同大学地域問題研究所所長。  
社会福祉士。  
日本医療経済学会役員なども務める。

## 介護職員初任者研修

とき①9月10日(木)～10月29日(木)  
②11月4日(水)～平成28年1月29日(金)  
ところ①三重県社会福祉会館(津市桜橋)  
対象①三重県に住民登録している満75歳未満で、研修修了後、県内の福祉・介護職場に就労することの誓約が得られる方

定員①各39人

受講料①無料(教材費は実費負担)

申込期間①8月3日(月)～31日(月)

②9月14日(月)～10月19日(月)〔必着〕

問 社会福祉法人三重県社会福祉協議会

三重県福祉人材センター

☎059・227・5160

## 高所作業車運転技能講習会

とき①9月7日(月)～8日(火)

ところ①1日目 学科 三重建労伊勢支

部第二会館(伊勢市一之木)

2日目 実技 大仲建設機土場(伊勢市

西豊浜町)

対象①18歳以上

①小型移動式クレーン技能講習修了証取得者など

②普通自動車免許取得者など

定員①30人(先着順)

受講料①①32500円 ②34500円

\*取得資格により、受講料の一部免除有

問 三重県建設労働組合伊勢支部

☎0596・23・5535

## 事業主の方へ 「障がい者就職面接会」

障がい者と事業主が一堂に会して面接する就職面接会を開催します。この機会に障がい者雇用をご検討いただき、ご参加ください。

とき①10月16日(金)午後1時半～3時半

ところ①華王殿(高町)

申込締切日①8月21日(金)

問 ハローワーク松阪 ☎51・0860